



海南市教育基本方針

- ・確かな学力を育成する
- ・豊かな心や感性を育む
- ・健康でたくましい心と体を育てる
- ・社会の一員としての自覚を育てる
- ・教育における重要課題の解決に取り組む
- ・学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

めざす子ども像

- 自分も他の人も大事にする子
- よく聞き、よく発表し、進んで学ぶ子
- よく遊び、よく鍛え、よく働く子



教育目標

聞ける子・学ぶ子・元気な子を育てる

重点目標：「ことば」と「体験」を基盤とした3つの力

人間力・集団力

- ①児童主体の学級づくりと児童会活動・たて割り活動の充実
- ②一人一人の感性や道徳性の育成、自己肯定感・自己有用感の高揚
- ③体験活動の精選・充実
- ④社会の一員としての将来を見通したキャリア教育の推進

学ぶ意欲・確かな学力

- ①「聞く・考える・かく・話す・伝え合う」活動の重視
- ②一人一人の意欲・やる気を引き出し生かす工夫
- ③朝の読書活動や基礎学習、家庭学習の充実
- ④全国学力・学習状況調査や県学習到達度調査、県漢字の博士試験等の活用

健康・安全・体力

- ①外遊びの重視と体力向上に向けた取組の工夫
- ②健康指導・食育指導の充実
- ③基本的な生活習慣や生活リズムの定着
- ④危機管理・自己管理意識の醸成

R3 キーワード

不易と流行

信頼される学校づくり

開かれた学校運営・教育活動

- ・学校からの積極的な情報発信
- ・授業や学校行事の公開
- ・学校評価の活用

家庭・地域との連携、交流活動

- ・育友会・共育コミュニティ活動を通じた保護者・地域の人々との連携や学びの充実・拡大
- ・一人一人の保護者との信頼関係づくり
- ・地域の諸団体や関係機関、幼・小・中・高等学校等との交流

教職員の組織力と自己研鑽

全職員のチーム力・同僚性

- ・日々の「報告・連絡・相談・確認」と情報の共有化
- ・個々の持ち味を生かし合えるプロの集団づくり
- ・広い視野（俯瞰的・多面的）に立つ努力

授業力向上・研究の継続

- ・教職員の意識向上と授業の進め方の工夫
- ・低・中・高学年部会を中心とした、児童の課題解決に向けた研究の推進
- ・個に応じた支援と活気ある学習集団づくり
- ・伝え合う活動を重視した指導方法の工夫改善

研究主題

新学習指導要領に応じた学習評価と授業の改善

～児童の学びの充実を目指して～

- ①話す力・聞く力・書く力（学習ルール、話し方のスキルや話形）
- ②言語環境の整備（伝え合う多様な場の設定、体験活動の充実）
- ③自己評価・相互評価（個々の達成感、励まし合い認め合える仲間意識）
- ④学習意欲の向上（心揺さぶる授業展開）